

## 目次

・ 総括研究報告	
B 型肝炎の核酸アナログ薬治療における drug free を目指した インターフェロン治療の有用性に関する研究（信州大学 田中 榮司）	1
・ 分担研究報告	
1 . B 型慢性肝炎に対するペグインターフェロン単独療法の有用性 （名古屋市立大学 新海 登）	14
2 . エンテカビル投与継続症例における肝発癌抑制効果 （大阪大学 平松直樹）	18
3 . 核酸アナログ中止を目指した sequential 療法後の再燃例の検討 （虎の門病院 鈴木 義之）	20
4 . 核酸アナログ治療例における肝発癌に関わる因子の検討 （長崎医療センター 八橋 弘）	25
5 . B 型慢性肝炎治療における核酸アナログ中止時の PEG-IFN 2a 投与による drug free と HBs 抗原量の検討（兵庫医科大学 西口 修平）	28
6 . HBV 感染者に対するインターフェロンの効果 （広島大学 柘植 雅貴）	37
7 . B 型肝炎に対するペグインターフェロンによる核酸アナログ薬中止の検討 （千葉大学 神田 達郎）	43
8 . RESET study 登録症例における HBs 抗原量の推移について （手稲溪仁会病院 姜 貞憲）	46
9 . Peg-interferon Sequential 治療の効果 （武蔵野赤十字病院 黒崎 雅之）	51
10 . B 型慢性肝炎における核酸アナログ中止症例の検討 （東海大学 峯 徹哉）	54
・ 研究成果の刊行に関する一覧表	59
・ 研究成果の刊行物・別刷	64